事業番号	15　09　01

事業改善シート（31年度実施事業分）

□当初要求　■当初予算案　□補正予算案　□点検

事　業　名	学校の保健・安全に係る指導充実事業	部局	教育委員会事務局	課・室	保健厚生課
		実施期間	H24 ～	E-mail	hokenko@pref.nagano.lg.jp

総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）	
総合的に展開する重点政策	1-1 生きる力と創造性を育む教育の推進

1　事業の概要

現状（予算編成時）	○ 地震等の災害や事件・事故などの教訓を踏まえ、学校における実践的な安全教育、危機管理マニュアルの整備等を推進している。災害や事件・事故はいつ発生するか予測できないため、地域とともに学校安全推進体制を構築し、日頃から児童生徒等の安全確保に取組む必要がある。 ○ 児童生徒が自身の健康課題について、正しい理解のもとで思考・判断して適切な意思決定・行動選択を行うとともに、生活行動や環境を自ら改善していく資質や能力を身につけることができるよう、性に関する指導研修会、薬物乱用防止教室指導者養成講習会など、教員の指導力向上を目指した研修会を開催している。	31年度予算額	7,865 千円
		職員数	2.90 人
目指す姿	児童生徒が災害や事件・事故、薬物乱用などの健康問題に関して、正しい知識を習得するとともに自らの判断により自己や他者を尊重し、健康で安全な生活を送るための資質・能力を養うため、指導する教員の指導力向上・環境整備を図る。 （主な実施内容：学校防災アドバイザーの派遣、性に関する指導研修会の開催、薬物乱用防止教室指導者養成講習会の開催　など）		

事業コスト

区　分（単位：千円）		29年度	30年度	31要求	31予算案
予算額	前年度繰越				
	当初予算	11,846	9,006	7,865	7,865
	補正予算				
	合計（A）	11,846	9,006	7,865	7,865
Aの財源	一般財源	3,266	3,171	3,197	3,197
	県　債				
	国庫支出金	8,575	5,831	4,664	4,664
	その他	5	4	4	4
決　算　額（B）		7,962			
概算人件費	職員数（人）	2.6	2.6	2.9	2.9
	概算人件費（C）	21,065	21,065	23,496	23,496
概算事業費（B（A）+C）		29,027	30,071	31,361	31,361

指標及びその達成状況

No	成果指標	29年度末	30年度末（見込）	31年度 目標値	31年度 成果	31年度 達成状況
①	危機管理マニュアルの見直しを行った学校の割合	99.8%	100%	100%		
②	性に関する指導研修会参加校の割合	82%	未定	100%		
③	薬物乱用防止教室を開催した県立高校の割合	86.6%	未定	100%		

成果指標設定理由	①学校安全の組織的取り組みと外部専門家の活用を推進するため設定 ②高等学校では毎年1回は薬物乱用防止教室を開催することが必要なため設定

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対　応
□ 監査 □ 決算特別委員会 □ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点	要求どおり

2　事業を構成する細事業の内容

（単位：千円）

No	細事業名	31年度　実施内容（予定）	職員数（人）	30年度（当初）	31年度（要求）	31年度（予算案）
1	学校安全総合支援事業	学校防災アドバイザーの派遣による避難訓練や学校安全体制の点検、公開で行う避難訓練の実施等	0.40	4,711	3,541	3,541
2	学校安全指導力向上事業	学校における防犯等生活安全、交通安全、災害安全の充実を図るための研修会を実施し、防犯教室、交通安全教室等の開催を支援	0.40	717	719	719
3	性に関する指導充実事業費	性に関する指導研修会（全県的な専門研修・地域ごとの実践研修）の開催、教員向け研修への専門家派遣、指導者養成のため全国研修会への派遣、ホームページを活用した資料の提供等	1.50	2,520	2,547	2,547
4	学校保健・安全研修会実施事業	学校で薬物乱用防止教室を開催するための指導者養成講習会の開催など、学校保健・安全に関する研修会を開催し指導力向上を図る。	0.60	1,058	1,058	1,058
		合計	2.90	9,006	7,865	7,865